

星野曉展 〈 Black Horse in the Dark - 始原の知覚 〉



アートコートギャラリーでは、内外に広く活動域を持ち、陶芸を基軸に制作発表を続ける美術家・星野曉(ほしのさとる)の大型インスタレーションを中心とする展覧会を開催します。

星野曉は、日本の戦後前衛陶芸を代表する走泥社の中心メンバー・八木一夫に認められ、作家人生の最初期にあたる1974年から1980年までをその会員として活動しました。

——「走泥社にいた6年間には、僕の美術学校といえるほど色々なことを勉強させてもらいました。」

1979年には、《表層・深層II》で第5回日本陶芸展文部大臣賞を受賞し、現代陶芸界に広く知られるようになります。

その後1986年に、集中豪雨による地滑りでアトリエの全てと自宅の半分を泥流に呑み込まれるという自然の猛威との遭遇を契機に、「あらかじめ特定の形への意志は無く、新たな形象の生成に立ち会うという態度」で、星野は触覚の具現化と形容すべき制作表現を始めます。それは素材である土そのものに寄り添うと同時に、そこに身体性をダイレクトに介在させるという要素に絞り込んだ造形が結んだ形でした。色は黒陶の黒で、それについては次のように述べています。

——「黒色の特徴は光を吸収する点にあるが、光によってもものを見る人間の目もまた吸収される。従って磁力を持つ色とも言える。《表層・深層》では、見えない内部、深層に見る人の視線を導き入れるために、《Appeared Figure》では、新たな形象(秩序)が生成される場である混沌(カオス)、つまりブラックホールのような闇の状態を設定するために黒陶を用いている。」

(引用の言葉は滋賀県立近代美術館2002年出版の作品集「星野曉」より)

今年1月末から4月にかけて星野は、ニューヨークのドミニク レヴィ ギャラリーにて白髪一雄との二人展「Body and Matter」に参加し、新たなスポットライトを浴びたばかりです。両作家の共通項は、展覧会タイトルにある通り「身体と物質」。星野が陶芸制作に採用するのは技法と呼ぶよりもプリミティブな身体行為、即ち陶土を指で押す、あるいは掌で押すという身体行為の痕跡であり、白髪が絵画制作において、ロープにぶら下がり、絵筆に代えて足裏を使用する身体行為の痕跡を画面に留めたこととの明快な共通性に着目したものです。陶芸のジャンルを超え、広く現代美術として捉えるこのような視座からの紹介は、星野作品に内在する可能性に気付かせるものです。

今回、星野は国内において、およそ10年振りに、黒陶による大型インスタレーションに挑みます。

星野作品について、改めて新たな視野が広がる契機となることを願います。

【展覧会概要】

展覧会名：星野曉展「Black Horse in the Dark - 始原の知覚」

会 期：2015年10月6日(火)～2015年10月31日(土) *日・月・祝休廊

会 場：アートコートギャラリー [〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F]

開廊時間：11:00～19:00 (土曜日 11:00～17:00)

◆ 関連イベント ◆

10月10日(土)

15:00～16:00・・・対談 [マルテル坂本牧子(兵庫陶芸美術館学芸員) × 星野曉]

16:00～17:00・・・レセプション

*対談は要予約 (Email: info@artcourtgallery.com または Tel: 06-6354-5444) *対談・レセプションともに参加費無料

◆ 同時開催 展覧会・イベント ◆

展覧会：西田潤展

イベント：10月10日(土) 14:00～14:45・・・講演 [マルテル坂本牧子(兵庫陶芸美術館学芸員)「西田潤という存在」]

主催：アートコートギャラリー(株式会社八木アートマネジメント) | 協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [八木・藤本] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAP アートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com URL:www.artcourtgallery.com

星野 暁 Satoru Hoshino

【作家略歴】

1945 新潟県生まれ
 1974-80 走泥社会員
 1979 第5回日本陶芸展にて〈文部大臣賞〉受賞
 1998 サントリー美術館大賞展'98-挑むかたちにて〈佐治奨励賞〉受賞
 1991-2003 大阪産業大学工学部環境デザイン学科に勤務。97年より教授
 国際芸術アカデミー会員
 世界各地で講演やワークショップなど後進の指導にあたる。

【近年の個展】

2011 Beginning Form-Spiral with Green 11, National Academy of ART, ACADEMIA Gallery, Sofia, ブルガリア
 2011 Spiral with Spring Snow 11, Art Amsterdam by G. De Witte Voet, オランダ
 Spiral with Spring Snow, Museion No.1 Budapest, ハンガリー
 2010 Spiral with Spring Snow, Fuguei Tauyuan, Yingge, 台湾
 2009 Spring Snow 09, G. De witte Voet, Amsterdam, オランダ
 2008 Beginning Form-met Spiral 08, Yingge Ceramics Museum, 台湾
 Spring Snow, Frank Lloyd Gallery, Santa Monica, アメリカ
 2007 Beginning Form-Spiral 07, Gatov Gallery CSU-Long Beach, California, アメリカ
 2006 Beginning Form-Spiral, The Museum of Ceramic Art. Alfred University, NY, アメリカ
 Beginning Form-met Spiral II, nancy margolis gallery, NY, アメリカ
 2002 黒陶 出現する形象、滋賀県立近代美術館、滋賀
 2001 Rain in Ancient Wood-Land and Performance, Victoria & Albert Museum, London, イギリス
 2000 Ancient Wood-Land, Province Museum Voor Moderne Kunst, ベルギー

【近年のグループ展】

2015 <Body and Matter> Kazuo Shiraga, Satoru Hoshino, Dominique Lévy, NY, アメリカ
 2013 Kayoko & Satoru Hoshino in Canberra, Watson Art Center. Canberra, オーストラリア
 2012 Moon & Sun by Kyoko & Satoru Hoshino, Joan B. Mirviss LTD, NY, アメリカ
 2011 Terra-Cotta, Primitive Future, ClayArch Gimhae Museum, 韓国
 2010 21st International Biennale of Vallauris, Museum of the Ceramic, フランス
 2010 Taiwan Ceramics Biennale, Yingge Ceramics Museum, 台湾
 2009 Material & Image, Witte Zaal, Sint Lucas Visual Art - Gent, ベルギー
 OAP 彫刻の小径 2009 “汽水域”/“水面に映る影”、OAP 彫刻の小径/アートコートギャラリー、大阪
 2008 星野 暁&佳世子 陶芸展、伊丹市立工芸センター、伊丹
 2007 Far East meet West, Galarie Marianne Heller, Heidelberg, ドイツ
 2006 TOJI - Avant-garde et tradition du Japon, Musee Sevres, Paris, フランス
 Internationa Architectural Ceramic Exhibition, ClayArch Gimhae Museum, 韓国

【主要収蔵先】

京都国立近代美術館
 ファエンツァ国際陶磁美術館、イタリア
 和歌山県立近代美術館
 ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館、イギリス
 京都市美術館
 滋賀県立陶芸の森
 パワーハウスミュージアム、オーストラリア
 Province Museum voor Modern Kunst-Oostende, ベルギー
 滋賀県立近代美術館
 岐阜県現代陶芸美術館
 ミネアポリス美術館、USA
 東京国立近代美術館
 International Ceramic Studio, ハンガリー
 Kerameikmuseum Princesshof, オランダ
 オーストラリア国立ギャラリー